

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:R8年 3 月 15 日

事業所名 放課後等デイサービスふらわあ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0		狭さを感じる時はグループ分けする等、内容を工夫
	2	職員の配置数は適切である	4	0		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	1		入り口に段差がある為、利用時は安全見守りを徹底
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	0	毎朝ミーティングを行っている	サイクル周知を強化する
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	毎年実施している	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0	H.PやSNSを活用している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	2		検討していく
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	オンライン研修等を活用/社内研修を毎月行っている	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4	0		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0		ツールの検討をしていく
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	職員間で共有/相談できる環境である	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	興味ある事や会話や行動等にアンテナをはりプログラムに繋げている	飽きさせない工夫を継続していく
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	0	各自の作業確認を全体の中で行っている	楽しみながら取り組める療育工夫を引き続き継続していく
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0	朝礼時に確認/職員全員が同じ方向性で支援していけるよう毎日情報共有している	引き続き漏れの無いよう共有に努める
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0	送迎終了時、職員同士で情報共有している	引き続き漏れの無いよう共有に努める
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0		誰にでも把握し易い書き方を工夫する
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	0	保護者の都合がつけ易い様前もって日時の確認を行っている	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4	0	ウェルビーイングの主体に努めている	計画の共有と密な連携と情報共有を引き続き念頭に置く	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	各職員の情報共有を大切にしている	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	0	学校とプログラムの共有をし、スムーズな送迎調整に努めている	学校側への協力体制の向上に努める
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	0		医療的ケア児利用なし/今後体制を検討していく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	0	常に努めている	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	0		依頼がある場合は早急に対応する
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	3		他事業所と交流の機会を検討したい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	3		議会の認識に努めていく
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	送迎時に丁寧な報告を行っている	保護者との連携を深める工夫を検討していく
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	0		保護者の時間確保の協力を努める	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	契約時、質問時に随時対応している	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	職員全体で相談できる体制を整えている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	3		保護者会の開催を検討していく
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	随時対応できる体制を整えている	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0	H.PやSNSを活用している	
	35	個人情報に十分注意している	4	0	シュレッダーや宛名消しスタンプの利用	口頭での発言に注意していく
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	両者への聞き取りを実施している	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っている	3	1		

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	0		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	月1回以上の訓練を行っている	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	毎月チェックしている	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	0	契約時に説明している	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	0	保護者依頼へ対応している	必要時は保護者へ医師の指示書の確認をお願いする
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0		見直しの機会を構築していく